



議会だより

北栄

北栄町議会
49
平成30年12月



「浦安の舞 ^{おごそ} 巖かに」

10月15日 国坂神社秋季例大祭

29年度
決算

中部地震から福興

2

町政

ここを問う

7

委員会の報告

16



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



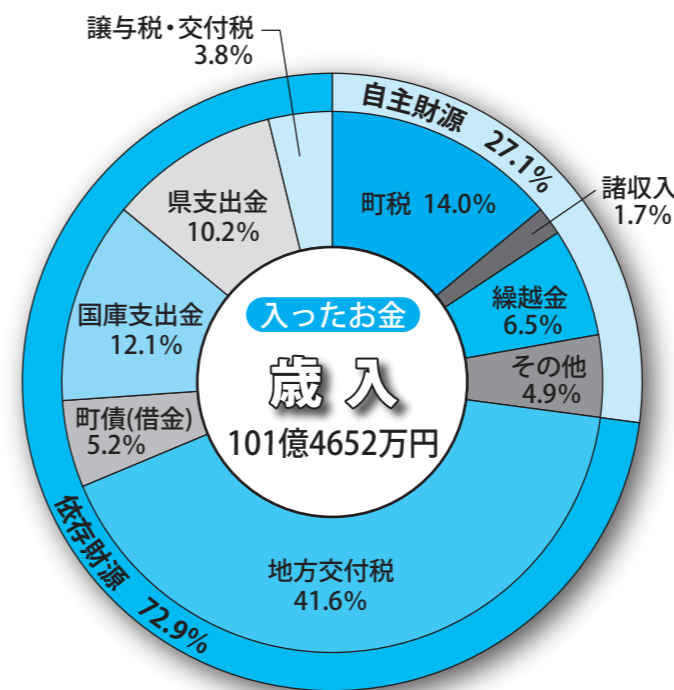
中部地震から力強く復興

将来負担比率が増加

平成30年9月定例議会は、9月6日から21日までの16日間で開きました。平成29年度一般会計及びすべての特別会計決算を認定しました。

一般会計決算においては、中部地震の復興の取り組みや、由良宿団地の建替え、レークサイド大型遊具の改修などの大型事業が取り組まれた結果、実質公債費比率（自治体の収入に占める借金返済の割合）が昨年の12.9%から13.0%と上昇しましたが、これは会計処理の仕方の変更によるもので、実質横ばいです。将来負担比率（自治体の収入に占める、将来的に負担する借金の割合）は前年87.9%から96.2%に上昇し、危険区域350%以内ではありますが、今後の推移に注視する必要があります。

一般会計決算

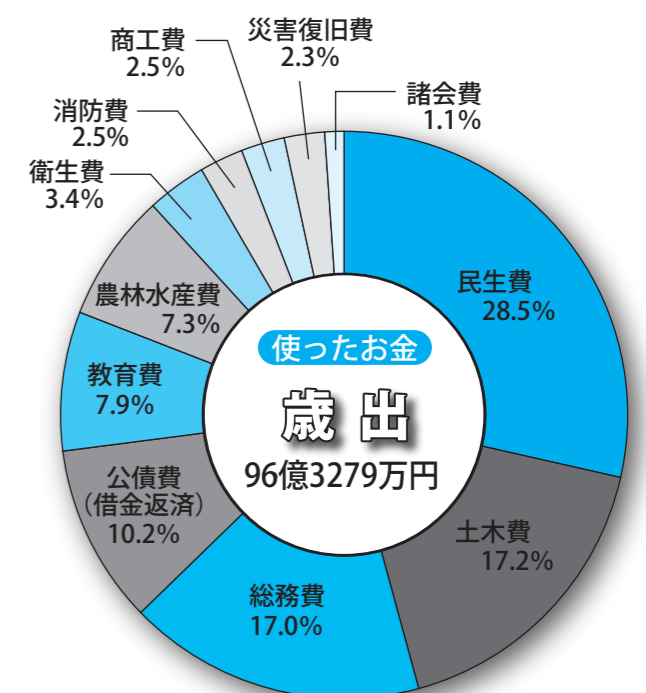


【歳入】

平成29年度歳入は101億4652万円で、町税5400万円増、地方交付税7800万円減、国県支出金2億6500万円増、町債1億900万円減により、昨年より1億2400万円増加した。

【歳出】

歳出は96億3279万円で、災害復旧費の増、由良宿団地第一期建替、レークサイド大栄大型遊具リニューアル、B&Gプール改修工事等大型事業の推進や、町長・町議会議員選挙執行などの要因により、前年より2億9852万円増加した。



賛否あり

一般会計決算

反対討論

長谷川 昭二

実質公債費比率が県下平均より2%高く、健全化判断比率も高い。投資的予算も9.3%から12.7%増加しており、町民生活に関係ないコナンのまちづくりや観光事業への出費が多く、反面、下水道料金の値上げを決め、他市町村より多額の負担を強いている。保育職員の待遇改善や、要支援者への子どもの教育費の助成を増やすべきだ。

反対討論

阪本 和俊

決算書類等間違いが多い。反省を促したい。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田
油本・斉尾・藤田・田中
森本・津川・野田

国民健康保険・介護・後期高齢者医療会計決算

反対討論

長谷川 昭二

低所得者に対する負担軽減が縮小されており、高齢者を差別する制度に反対。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田
油本・斉尾・井上・藤田
田中・森本・津川・阪本
野田

下水道・農業集落排水・合併浄化槽会計決算

反対討論

長谷川 昭二

町民の生活が厳しい中、29年12月に3度目の利用料金の値上げがなされ、県下平均よりも1100円高い料金体系になっている。

賛成議員

宮本・前田・秋山・町田
油本・斉尾・藤田・田中
森本・津川・阪本・野田

決算額一覧と審議結果

(単位 百万円)

会計	歳入 (A)	歳出 (B)	繰越額 (C)※	実質収支 (A-B-C)	審議結果	
▶ 一般会計	10,146	9,633	44	469	賛成 11	
主な特別会計	▶ 国民健康保険	2,198	2,164	0	34	賛成 13
	▶ 介護保険事業	1,642	1,589	0	53	賛成 13
	▶ 住宅新築資金等貸付事業	3	36	0	△ 33	全会一致
	▶ 下水道事業	1,334	1,366	45	△ 77	賛成 12
	▶ 農業集落排水事業	15	15	0	0	賛成 12
	▶ 風力発電事業	685	641	10	34	全会一致
	▶ 合併処理浄化槽	7	7	0	0	賛成 12
	▶ 大栄歴史文化学習館	107	92	5	10	全会一致
	▶ 後期高齢者医療事業	153	153	0	0	賛成 13

※ 繰越額 平成29年度に実施されなかったため、翌30年度に実施することになった額。

【決算以外の議案審議結果】

補正予算	一般会計補正予算（第5号）	2億1100万円	全会一致
	一般会計補正予算（第6号）	3200万円	
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	3400万円	
	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	5500万円	
	下水道事業特別会計補正予算（第4号）	250万円	
	風力発電事業特別会計補正予算（第2号）	3300万円	
	大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第1号）	1000万円	
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	34万円	
その他案	水道事業会計補正予算（第2号）	61万円	全会一致
	財産の取得について（風力発電の電力制御機器：3台）		
	工事請負変更契約の締結について（大栄中学校冷暖房設備設置工事）		
	人権擁護委員の候補者推薦に係る意見について		

質疑あれこれ

問 秋山 修
臨時財政対策債とは、国の資金不足により補助金等を一時的に町が借りるものか。そして、国から補填されるときの確認が出来るか。

答 小澤企画財政課長
その通りで、国から補填してもらった上で、借りておくもの。補填の確認は地方交付税算定台帳による。

問 前田 栄治
予算書の中で財源内訳が不明瞭なところがあるので、明確に。

答 小澤企画財政課長
今後は、財源構成の明細を明記する。

財源問題

一般会計補正予算

ふるさと納税

問 津川 俊仁
納税窓口として新たに始める楽天ポータルサイトは、ふるさとチョイスと比べてどうか。

答 小澤企画財政課長
楽天の場合は寄付金が無ければ手数料は、ゼロ円。ふるさとチョイスは、システムが異なるので比較できないが固定した基本料が必要となる。

レークサイドの芝刈り機

問 齊尾 智弘
芝刈り機は、指定管理者が使用するものだが、町が準備をするものか。

答 松本観光交流課長
レークサイドで使用する芝刈り機のことだが、どこが指定管理者になってもいいように町が準備するような契約になっている。

こんな事

やりました

事業

- 災害復旧費
土木施設 9700万円
被災者住宅再建支援 1億1189万円
- 由良宿団地第一期建替 4億9290万円
- レークサイド大栄大型複合遊具リニューアル 5556万円
- B & G プール改修工事 7555万円
- 子育て支援センター（ネウボラ）設置 325万円
- 在宅育児支援事業 1310万円
- 学校給食事業（公会計移行のため給食費未納分補てん） 302万円
- バイオマス活用研究事業 21万円
- 電気自動車急速充電器設置（北条道の駅に設置） 86万円
- タクシー利用料助成（高齢者の交通手段確保のため） 567万円
- 外出支援サービス事業 963万円
- 北条支所管理事業（9月の庁舎統合に伴い北条支所開設） 527万円
- 町長・町議会議員選挙費 961万円

条例改正

平成30年4月より、下水道料金基本料5%、超過料13.5%値上げすることを決めました。（29年度決算には反映されません）



新しくなったレークサイド大栄の遊具

質疑あれこれ

一般会計決算

問 津川 俊仁
中央団地の売り払いは順調か。

答 藤江住民生活課長
平成29年度8棟中5棟を販売済み。平成30年度2棟、残り1棟は由良宿団地第2期工事完成後に販売。

問 宮本 幸美 阪本 和俊
木質バイオマス活用推進協議会メンバーは。材料確保のために広域で取り組んでは。

答 藤江住民生活課長
中部森林組合、JFA、大栄、町商工会、金融機関、県学、

問 田中 精一
琴浦町のTCC加入率が低いが、何かの対策をしたか。

答 松本町長
加入率は低いですが、実数は本町と同程度。株主総会で発言したい。

問 井上 信一郎
北条道の駅に設置された電気自動車急速充電器の利用状況は。

答 別本教育長 大庭教育総務課長
ネウボラの中に子育て支援センターが入っていて効率よくやっている。妊娠して母子手帳を交付してから支援が始まるので、窓口業務は役場窓口が好ましい。

問 齊尾 智弘
子育て支援センター事業とネウボラを、健康増進センターに窓口一本化しては。

答 藤江住民生活課長
平成30年1月に設置完了のため3か月間のみ使用。年度末に業者から一括納付のためまだ把握できていない。

問 津川 俊仁
町消防団の女性団員が増えないか。

答 磯江総務課長
目標の10人になる様努力したい。紹介もしてほしい。

問 田中 精一
防災会議が未実施だった理由は。防災、減災の意識を高める気はあるのか。

答 手嶋副町長 磯江総務課長
中部地震の記録誌完成を待っての開催を予定していたが、出来なかつたため未実施。今後も意識高揚には努めたい。

問 田中 精一
大栄歴史文化学習館 基金の3千万円で、一般会計からの借入金繰り上げ返済しては。

答 松本観光交流課長
安定的な経営ができるか見極めて検討したい。

問 津川 俊仁
有収率（給水する水量と収入のあった水量との比率）が昨年に引き続き上昇しているがその理由と今後は。

答 吉岡地域整備課長
漏水箇所の改修などの成果だと思つ。費用対効果を見ながらもっと上を目指したい。

町政

ここを問う

質問席

9月定例議会では8人の議員が
15問の一般質問を行いました。

質問分野	質問事項	質問者	ページ
防災・生活	亀谷川の改修と西高尾ダムของ放水管理	津川 俊仁	8
	ほくほくプラザ周辺道路の改修		
	ポンプ操法大会		
防災・生活	熱中症対策	藤田 和徳	9
	急傾斜地	野田 秀樹	
	防災	秋山 修	
教育・福祉	河川管理と猛暑対策	長谷川 昭二	11
	生活困窮者自立支援	斉尾 智弘	
	子育て支援	森本 真理子	
農業・観光	子どもの貧困	長谷川 昭二	12
	有害鳥獣被害	斉尾 智弘	
政治・政策	パラモーター日本選手権	秋山 修	14
	人口減少と自治会運営		
	町関係委員会・会議等の議事録と文書管理		
	窓口・庶務業務の民間委託	町田 貴子	15

【請願・陳情審査結果】

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会の意見
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度予算に係る意見書採択の要請についての陳情	鳥取県教職員組合 中部支部長 尾崎 豊久	採 択 全会一致	国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国どこに住んでも、一定水準の教育を受けられることが重要である。
地方自治法第99条に係る意見書の提出についての陳情	倉吉市 足羽 佑太	採 択 全会一致	地方議会が提出した意見書がどう処理されたのか知る必要があるため。
青山剛昌ふるさと館の移転新築に関する請願	北栄町観光協会 会長 山根 敬一 他7団体	採 択 全会一致	移転新築が必要であり、将来構想を検討すべきである。(16ページに関連記事)
臓器移植の環境整備を求める陳情	移植ツーリズムを考える会 理事 井田 敏美	採 択 全会一致	臓器移植を国民にとって安全で身近なものとして定着させるため、早急な対策が必要である。
沖縄県による「辺野古沿岸埋め立て承認撤回の意思」を尊重するよう日本政府に求める意見書提出についての請願	沖縄と連帯する鳥取の会 共同代表 石田 正義 一盛 真 伊藤 英司	不採 択 賛成 5	地方自治の本旨に照らし、沖縄県民の意思を尊重するため。(16ページに関連記事)

反対討論

当時沖縄県として、辺野古への移転を決定したときには、県民の安全を考えての苦渋の結論だったはず。沖縄の基地問題は、安全保障の問題であり一地方議会が立ち入るべきではない。

長谷川・町田・井上
津川・阪本
(委員会では採択だったが、本会議で不採択となった。)



賛成討論

斉尾 智弘

基地問題は国政の事ではあるが、住民生活に直接関係があり、多くの県民の意思を尊重すべき。

埋め立て承認後に、さまざまな問題が発生している。県との事前協議がなされないまま工事着手したり、海底に軟弱地盤が在ることや、活断層の存在も承認当時には分からなかったことが、確認されている。

長谷川 昭二

「辺野古沿岸埋め立て承認撤回」請願

賛否あり

ポンプ操法大会

士気を高めよ

町長 消防団と寄り添っていく

津川 第64回鳥取県消防ポンプ操法大会で、本町第4分団（亀谷分団）が、ポンプ車操法の部で優勝。しかし、表彰授与式後に、「間違っていました」と放送をもって訂正され、優勝をばく奪された。これに対し、団員からさまざまな不満が出ている。このままでは、操法大会への参加や、消防団の存続さえ危ぶまれる。消防団員の士気を維持し高めるためにどうするか。



北栄町消防団の活動拠点

町長

私自身も腹立たしく思っている。再発防止に向けて、消防団と相談しながら県及び県消防協会に対し、「経緯の説明」「審査得点と審査表の公表」「今後の大会における複数審査の実施」の3項目の要望書を提出した。9月11日に回答をもらい消防団にも伝えた。この問題にしっかりと対応することが唯一の解決策。今後も消防団、消防団員への支援を続ける。

亀谷川の改修と西高尾ダムの放水管理

なぜいつも氾濫

町長 堰の撤去で対応

津川 平成30年7月豪雨時、亀谷川が氾濫し、堤防を乗り越えて泥水が田んぼへ流れ、周辺の道路が水没した。この川には毎年地元から改修要望が出ている。早急に改修すべき。西高尾ダムにおける豪雨時の放水管理はだれが行い、今回は連絡・確認はされたのか。放水時におけるダムの下流域の西高尾集落は安全か。



豪雨時の東亀谷作業所裏付近

町長

亀谷川については河川掘削や伐開を毎年行っている。当面は、大倉土地改良区事業で堰の撤去を11月に行う。土手のかさ上げは考えていない。西高尾ダムの管理は、東伯地区土地改良区連合が行っており、町とも双方方向での情報共有を図り連絡を取りあった。このダムは、緊急放流ができないため、満杯時には少しずつ放流する。西高尾集落には安全であったとしても、安心担保のために今後は情報を提供したい。



津川 俊仁

ほくほくプラザ周辺道路の改修

水没から公共施設を守れ

町長 検討開始する

教育長 水害の影響大

津川

亀谷川の氾濫により、一番に影響を受ける公共施設にほくほくプラザがある。今回もほくほく前道路が水没し、職員及び利用者が車で駐車場までたどり着けない状況があった。その際、館の運営・開館への影響はなかったか。ほくほく前の道路とその周辺道路の改修を急ぐべき。

町長

ほくほくプラザ前の町道下条線は、平均して年2回浸水により通行止めが行われる。大部分の来場者が利用するごみ収集所からほくほく前につながる道路に傾斜があり低くなっているのので、改良に向けて検討したい。

教育長

職員及び利用者が増える時期に、近くの事業所駐車場に車を止めて利用した。大雨での通行止めの際は、その都度運営に影響



水没中のほくほくプラザ前

熱中症対策

対応はできていたか

町長 啓発を徹底

教育長 対策を十分とるように指示

藤田

今年の夏は異常な暑さを記録した。本町において市民の熱中症に対する対応はできていたのか。教育現場における園児、児童、生徒の対策はできていたのか。

町長

気温が高くなる前の4月に熱中症対策連絡会議を開き、熱中症警報発令時の情報伝達連絡等の連携確認を行い、啓発活動の徹底を図った。

教育長

こども園では、時間をみて水分補給、戸外あそびは短時間、帽子着用、

冷房設備による温度管理を行った。小中学校では、暑さ指数に応じ戸外活動を制限。1学期終業前、大栄中では午前中で授業を打ち切り下校、北条小では、プールの水温上昇により学年プールを中止した。



藤田 和徳



どれくらい暑さ

町政（こ）を問う（防災・生活）

町政（こ）を問う（防災・生活）

河川管理と猛暑対策

猛暑を災害として対応を

町長 熱中症対策とエアコン設置前倒し検討



長谷川 昭二

長谷川

① 豪雨災害の起きた真備町では、河川内の繁茂した樹木が決壊した河川の水位を上昇させた可能性が高いと指摘されている。本町の河川の管理状況と今後の対応は。

② 気象庁は、今夏の猛暑を災害と認識。その対応として、各地でエアコン設置に補助をしている。本町の対応は。

③ 学校教室へのエアコン設置は前倒しできないか。また、災害の避難場所となる体育館へのエアコン設置の検討を。



土砂の堆積した川

町長

① 樹木は、天神橋上流を約2万㎡伐採し、計画的に実施。由良川水系は、定期的に巡視し、緊急度に応じ河床掘削や草木の伐開を実施。町も、問題点を提起していく。

② 町内の高齢者も、とても暑い室内でエアコンを使っていない方があった。熱中症対策で何が効果的か検討。

③ 教室へのエアコン設置は、前倒しを検討。体育館は、夏場の使用頻度は少なく、非現実的。避難場所として緊急に使用する場合は、レンタル等での対応を考える。

急傾斜地

早急に点検すべき

町長 点検と体制を充実



野田 秀樹

野田

近年、各地で豪雨災害や急傾斜地崩落災害が発生している。本町にも土砂災害の危険個所に90箇所が指定されている。その中で、土砂災害特別警戒区域が77箇所もある。急傾斜地が崩壊した場合、即人命に関わる。

町は、点検を行っていいのか。していないなら、県の治山砂防課と共に早急にすべき。



急傾斜地は大丈夫か

町長

土砂災害警戒区域をイエロー、土砂災害特別警戒区域をレッドという表示で明らかにし、緊急時の対応を早めたり、開発や建築に制限をするために指定している。崩壊防止などの工事を行なうための指定ではないので、点検は行っていない。

しかし、崩壊すれば人命に関わるので、県などと定期的な点検を行い、警戒避難体制の充実に努める。

防災

活かせる取組みで意識改革

町長 住民と情報、知識共有で

教育長 普段から体験を積み重ねる

秋山

① 東日本大震災で津波に襲われた金石市の「金石東中学校」の「うすまい 鶴住居小学校」の防災教育、発災後行動を教育委員会は、どのように受け止めているか。

② 防災の訓練や教育に「クロスロード」を取り入れては。

町長

② クロスロードは、自主防災組織の希望に応じて実施できるようにしておきたい。

とした、防災教育を何年も前から実施しておられた。それが命を守ることとなった。繰り返し訓練することの必要性を感じている。

教育長

① 「子どもたちが自ら考え判断し行動できる力」を育てることを目的

② 有効手段ではあると思うが学校では実施予定はない。



秋山 修

※クロスロード
阪神・淡路大震災で、災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成された、カードゲーム形式の防災教材。



生活困窮者自立支援

支援はできているのか

町長 効果は上がっている

斉尾

生活困窮者自立支援法等改正法が成立した。困窮した生活から抜け出すためには経済的安定が大事。就労準備支援事業の実施は何か。改正法では就労準備支援を受ける条件を緩和し、年齢要件も撤廃したが、どう周知するか。

C型作業所は大切な施設だが、活動状況は。小学生の学習支援は。

町長

法施行後、平成27年度から3年間で相談から就労につながったのは24件。就労準備支援事業の実績は平成28、29年度で8件。対象要件の緩和を含め、生活困窮者対策全般について広報を行う。

C型作業所は、パン製造、農作業といった複数分野の就労の場があり、助かっている。

小学生の学習支援は、学力向上が主目的でない。対象外だが、今後実施の必要性を含め検討。



斉尾 智弘



生活困窮者向けの就労訓練施設C（コミュニティ）型作業所

有害鳥獣被害

出荷前の対策は

町長 電気柵で全体を囲うのは困難



斉尾 智弘

斉尾

本年度の大栄西瓜の販売目標は生産者の努力によって見事に達成した。しかしその陰では、出荷間際にイノシシやアナグマなどに、ほ場を荒され大きな被害を被った生産者がある。特に出荷2週間前からの対策が必要。電気柵の購入補助、貸し出しを含めた被害対策は。



餌場へ向かうイノシシ

町長

アナグマは電気柵の下を容易に潜り抜け、効果は期待できない。拡散する被害から守るために、ほ場全体を囲うような電気柵は費用の面から考えて困難。短期の貸し出しも検討していく。鳥獣の個体数の調整を図ることに重点を置く。



森本 真理子

子育て支援

児童虐待を防止するには

町長 相談しやすい体制づくり

教育長 ネウボラで切れ目ない支援

森本

親の「孤立」「未成熟」「貧困」が児童虐待を生む三大要素といわれている。児童虐待について、本町では早期発見し、防ぎ、支援するためにどんな施策がされているか。

町長

北栄町要保護児童対策地域協議会を設置し、支援対象児童等の早期発見・迅速な支援など、それぞれの機関が連携しながら見守り、相談しやすい体制を作っている。

教育長

平成29年4月から教育総務課内に「子育て世代包括支援センター（ネウボラ）」を設置し妊娠前から子育て期まで切れ目なく対応した総合的支援と各種サービスを行い、親の「孤立」や「未成熟」に対応している。「貧困」に対しては、保育料の軽減、医療費の軽減、就学援助や学習支援などがある。



母子手帳をもらったから、切れ目のない支援で子育てを応援

町政（こ）を問う（教育・福祉）

子どもの貧困

実態の把握を

町長 ひとり親世帯へのアンケートで支援

教育長 強く受診促す

長谷川

① 全国では、子どもの貧困調査がおこなわれ、生活困窮層では「授業が分からない」がそれ以外の階層の2〜3倍になっている。本町も実態調査を。

② 歯科検診や眼科検診で要受診となっているのに未受診が多く、子どもの成長にとって悪影響が懸念される。

町長

実態を把握し、施策が必要。

① 昨年8月に行った、ひとり親世帯へのアンケートの意見を踏まえ、平成30年度から、学習支援の対象をひとり親世帯にも拡充。このアンケートを基に、支援策を検討したいので、新たな調査はしない。

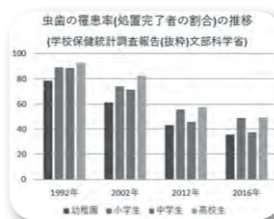
教育長

① 実態調査は、年度によって数値の変動が大きく、傾向がつかみにくい。生活実態、保護者の所得や学歴と子どもの学力の相関関係など、総合的な調査になるので実施しない。

② 保護者に年数回の受診勧奨をしているが、約3割は未受診。その理由は「平日に病院へ連れて行けない」「習い事や入少、部活で忙しい」「保護者の無関心」が考えられる。強く受診を促す。



長谷川 昭二



パラモーター日本選手権 本町にとって大きなプラス

町長 「北栄見聞楽」で周知

斉尾

西高尾すいか空港において11月9日〜11日の日程でパラモーター日本選手権が開催される。全国から参加者が集まる大会となる。主催者からは観光のPR、宿泊施設の案内、2泊3日の間の食事また地元との交流会の相談もあった。本町の観光事業にとって大きなプラス。支援は。

町長

「北栄見聞楽」を参加者に配布し、町内への誘客宣伝を図りたい。

町内の民間の宿泊施設と北条オートキャンプ場、お台場公園キャンプ場、北栄町グリーンツーリズム研究会の民泊の紹介と併せ、中部地区の旅館組合や観光協会の連絡先を参加者に配布し、ご利用いただく。



西高尾ダム上空

町政（こ）を問う（農業・観光）

窓口・庶務業務の民間委託

情報漏えいは防げるか

町長 守秘義務を徹底



町田 貴子

町長

10年後に黒字の予定。

5 広報9・10月号で、窓口・庶務業務の詳細とスタッフ紹介を掲載。

町田

1 財政効果は。

2 計画どおりに正職員2人と臨時職員5人を削減するか。

3 窓口業務委託で現在のサービスレベルを維持できるのか。

4 庁舎内の文書や個人情報情報の漏えい防止、罰則規定は。

5 業務委託事業に関して町民への周知徹底を。



庶務業務事務センター
(大栄改善センター内)

2 正職員は、政策的部署へ配置転換する。臨時職員は削減する。

3 既に外部委託している北条庁舎では、来庁者の満足度は高い。大栄庁舎では、利便性向上のために各種届け出・申請受付や交付も総合窓口で行う。

4 業務委託契約で、守秘義務と個人情報情報の適正な取り扱いを定め、関係法や条例の遵守を規定。事務室は時間を施錠。

人口減少と自治会運営

将来の自治会の姿は

町長 活性化には地域間連携が必要



秋山 修

秋山

少子高齢化社会、

人口減少を当たり前のこととして将来を展望する事が大切と考える。自治会運営に、町はどのような助言、指導を行っているか。

地域づくり研究事業の研修先は、北栄町の自治会組織より地域を広げた公民館組織、地区振興協議会を視察する予定である。将来の自治会組織を展望してか。

町長

町は、自治会運営に

視察先の雲南市は、小学校区で「地域自主組織」を結成し、小規模多機能自治を推進され、地域課題を自ら解決し、活性化を図る取組みを行っている。町内の自治会も人口減少などにより、単独でできないことも増えてきている。多面的な地域間連携や法人化は必要なことと考えている。



昨年度の研修会の様子

秋山

北栄町付属機関

例に則った会議・委員会、また自治会長が委員等で参加している会議の会議録は記録、保存されているか。また、閲覧はできるか。政策決定の過程を、町民がいつでも検証できる事が重要だと考える。文書管理の観点からも、どのように取り扱われているか。

町長

町の委員会や審議会など

では、すべての会議記録を残し保存しているが、発言の要旨や結果を記録する方法である。ホームページで閲覧できるのは町民に身近な委員会、審議会に限っている。その他は個人情報



文書庫で整然と保管

等、開示できないものを除き開示請求で閲覧可能である。検証していくためには公文書がしっかり保存されている事が当たり前であり、期間年限を設けた仕組みを作り、管理を徹底する。

町関係の委員会・会議等の議事録と文書管理 保存期間の徹底を 町長 会議ごとに保存年を設定

追跡 あの質問はどうなった?

【平成29年9月定例会】

Q. 核兵器の完全廃絶を促進

問 【長谷川昭二議員】
非核平和宣言のまちに標柱がない

答 【松本町長】
平成17年12月に非核平和のまちを宣言している。見える活動として、現在ない標柱の設置を検討する。



A. 平成30年8月設置



核兵器廃絶はみんなの願い

町政(こ)を問う (政治・政策)

町政(こ)を問う (政治・政策)

委員会の活動報告

総務教育常任委員会

辺野古埋め立て意見分かれる

委員会は9月10日に開催され、所管の決算、補正予算等の議案、請願1件、陳情2件の審議と調査研究について協議した。

所管事項の主な質疑

問 北浜中跡地の処分は適正に。

答 湯梨浜町との協定書を確認し対応。

問 空家除去の補助申請は、危険空家なくす視点で受理すべき。

答 希望が叶うようにする。

問 ネウボラ（子育て支援）の成果は。

答 母子ともに不安をなくす支援ができています。

請願

沖縄県による「辺野古埋め立て承認撤回の意思」を尊重するよう日本政府に求める意見書提出は、賛成多数で採択し、「地方自治の本旨に照らし、沖縄県民の意思を尊重するため」との意見を付した。

賛成者

井上 信一郎・阪本 和俊
津川 俊仁・長谷川 昭二

道の駅整備に関する調査特別委員会

参考人を迎え熱い議論

6月20日、第2回委員会を開き、町から道の駅北条公園の再整備の現状について説明をうけ、質疑を行った。また、株式会社ブレイン・サプライの森下英嗣氏を参考人に迎え、インターチェンジから下りる必要のある道の駅の成功事例などを聞いた。

町の説明

・道の駅北条公園再整備のため参考とした事例とその要因分析
・民間活力導入の検討

主な質疑

問 道の駅北条公園の整備にあたり、二つの道の駅が必要か。

答 山陰道が整備され交通の要衝となる中、整備が必要。

問 付近畜舎の臭い対策は。

答 臭い軽減の実証実験をしよう。

問 二つの道の駅を両立する方向で、道の駅北条公園を整備すべき。

答 道の駅北条公園のようにオートキャンプ場に併設した所は他にない。大栄・北条それぞれの特色を活かし、整備する。

問 将来、道の駅大栄も認可されるのか国交省に確認が必要。

答 これから話をする。

民生経済常任委員会

「青山剛昌ふるさと館の移転新築に関する請願」に対し、参考人の意見聴取を実施

請願について3月定例会、6月定例会とも審議したが、町の財政面で負担が大きい、ふるさと館の返済が終わっていないなど意見があり、継続審査となった。

8月28日に参考人の意見聴取として北栄町観光協会の山柘敬一会長、北栄マンガ寺子屋倶楽部の遠藤玉恵部長、大栄生涯学習まちづくり研究会



開館時から100万人を達成したふるさと館

の永田洋子会長、由良宿まちづくりの会の井川敦雄会長、遊楽隣工房の進木富夫代表、北栄町商工会の山崎稔会長をお招きし、請願を出された思いを伺った。

委員会の意見

青山剛昌ふるさと館は、現在の施設・設備では年々増加する来館者に十分な対応ができていないため、新築移転が必要である。道の駅再整備などとともに、まちづくりのための重要な観光政策の一つとして位置づけ、一体的な将来構想を検討すべきである。同時に、ゴールデンウィークや夏休み等のピーク時における入場者の安全確保や、バリアフリー化に課題を解決するため、速やかに対策を講じること。

北条川放水路に関する調査特別委員会

地盤沈下はまだ収束していない

6月20日に第2回北条川放水路に関する調査特別委員会を開催した。

説明者

鳥取県 酒本県土整備局長
山本河川砂防課長
石賀計画調査課長
北栄町 手嶋副町長
吉岡地域整備課長
徳山参事

県土整備局

今後も沈下の実態を調査・計測しつつ、修復を進めていきたい。民家に隣接する所は、今年度中に終了する予定。

委員会の意見

2016年10月の中部地震が起きる前は、比較的安定状態であったが、地震による沈下と地震後の沈下により、不安は解消されない。現在、放水路の修復工事は集落に近い



修復予定の下流側

ところを中心に行っているが、下流側の修復工事も急がれる。弓原浜地区の今後の課題として、河口付近の堆砂の問題や北条道路の整備による弊害、ジャンクション工事による影響等、課題は山積みである。

今後も当委員会は、地元と共に、経過を注視していく。

町への熱い思い、議論

平成30年3月・6月定例議会の報告と町政全般について町民の皆さんの質疑に
応える「議会出前座談会」を開催しました。9月22日に比山、26日に岩坪自治会
で実施し、11月にかけて、西穂波、由良宿2区、由良宿1区、大島自治会で予定
されています。

比山自治会

参加者8人

北条道の駅は公園に

問 近くのハワイ道の駅や琴浦道の駅でも、最初はお客が多かったが今は少ない。また、高架になるとわざわざお客がおりてくるのか疑問である。北条道の駅は公園にしてほしい。道の駅は大栄道の駅ひとつでいいと思う。

答 町は北条道の駅を北条地区の活性化の拠点として作る方向である。今、通行量の調査をしたり、他の道の駅と競合しないよう特色ある道の駅構想づくり、高架でも素通りにならないよう考えている。今年末には報告書ができる。まだ、どういう構想になるか、判断はこれからである。議会も今後の様子をみながら提案したり、意見していく。



道の駅大栄
年間32万人が利用

空家対策

問 比山にも空家が1件ある。解体にいたるには所有者の許可が必要だと思うが、せめて町は家のまわりをきれいにすることはできないか。

タクシーの利用助成

問 利用できる区間は町内だけか。これでは、津原の医院にも行けない。もう少し柔軟にしてほしい。

答 平成29年度から町内から町外、町外から町内も可能になった。利用券は月に8枚で、半分48枚まとめてもらえる。チケット利用者本人との同乗も可能である。



高齢者でも乗り降りが楽なUDタクシー

町への要望

- 夏休み中や土日時は青山剛昌ふるさと館の開館を30分早くしてほしい。
- 北栄ドリーム農場の経営状態を数字で公開してほしい。
- ボランティアの表彰制度を作ってもらいたい。

岩坪自治会

参加者14人

交通手段の確保

問 町内で公共交通機関のない地域は今後どのようにに移動手段を確保するか。

答 町ではタクシー利用の助成を行っている。町内で運転免許証を自主返納された方や65歳以上の方及び障がいがある等特別な事情により移動手段に困っている方が対象である。1回の乗車につき利用券は1人1枚で、1枚につき最高800円助成するが利用料も最低300円自己負担となる。

コナン客の滞在時間

問 コナンで北栄町に訪れる人が食堂や宿泊施設に限られているため滞在時間が少ない。昼食はどこで食べているのだろうか。もっと、考えてほしい。

答 北栄町商工会が国の補助を受け建設した米花商店街や大栄道の駅の中のレストランくらいしかない。コナン通りに店を出してやろうと思われ意欲のある人が現われてほしい。

下水道料金の値上げ

問 あくまでも所有者の責任である。危険建物の所有者には、既に通知がしてあると思う。今後も自治会を通して、役場に知らせてほしい。解体する際には、一部助成がある。

答 現在の加入率は89%である。引き上げる努力はしているが、跡継ぎが無かったり、一人暮らしの高齢者には、無理はいえない。下水道料金は3年ごとに見直しされ、合併後3度の見直しがされた。下水道使用料だけではまかせない。



比山 話し合いの様子

下種後口谷畜産団地

問 荒廃した畜産団地の横を通るたびに気がめいる。どの業者が入られるにしても排水と騒音が心配である。岩坪自治会にはまだ説明会がない。

答 議会にはその土地は解体業者が購入し、施設の利用できるものは利用し運営していく予定だと説明があった。他の自治会では説明会があったようなので、近いうちにあると思う。



岩坪 話し合いの様子

町への要望

- 川に竹が多いかぶさり、排水がとても悪いところがあるので、川の整備をお願いしたい。
- 携帯電話が機種によって全然、電波がはいらな。特にdocomo。ここ手立てがないか。



なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん 募集中! 議会事務局まで

増田 壮吾くん 5歳 (右)
増田 大吾くん 3歳 (中央)
増田 誠吾くん 1歳 (左)
(西高尾)

壮吾くんは、ブロックでいろんな作品を作るのが大好きで、将来の夢は、警察官になることです。大吾くんは、トーマスで遊ぶのが大好き。将来は、新幹線の運転手になるのが夢です。誠吾くんは、食べること、アンパンマンが大好きです。いっぱい食べて元気に育ってください。



請川 璃玖くん 小5 (右)
請川 桜和さん 小2 (中央)
請川 真優さん 小4 (左)
(北尾)

おにぎり大好きの璃玖くん、ごはん大好きな桜和ちゃん、お米の善さ大切さがよくわかっている子ども達です。イチゴ大好きな真優ちゃんは、大きくなったら保育士になりたいそうです。いつか町内の園でお会いできるかもしれません。3兄妹とも元気で病気をせず健康ですくすく育ってください。



知っとななる? こんな北栄

304段の北条八幡宮西参道 (北尾)

平成16年4月、地域高規格道路国道313号新設にもない、新参道が建設された。北条八幡宮と氏子一同の繁栄と幸運を願い、最下部に石碑を建立。その階段数なんと304段。運動不足の方、ダイエットの方、ぜひ登ってみてください。効きますよ!



マリーナ大栄 (由良川河口)



以前は、河口付近で多数のプレジャーボートが無秩序に係留され、水辺利用の面において好ましくない状況にあったため、平成3年5月8日、旧大栄町を中心に第3セクター(株)マリーナ大栄が設立された。

編集後記

青山剛昌ふるさと館の開館からの入館者数が100万人を達成した。また、アメリカのタレント コナン・オブライエン氏から「模倣された被害の代償として賠償金3兆円払え」、などと要求され、「こちら北栄町に来たら払う」と返し た松本町長。9月6日アメリカのコナン氏がハンバーガー1000個を用意し来町。和やかに交流されるなどコナンでさらに盛り上がっている。

森本真理子

発行責任者 議長 飯田 正征
編集 広報広聴常任委員会
委員長 長谷川昭二
副委員長 藤田 和徳
津川 俊仁
野田 秀樹
前田 栄治
森本真理子